

平成 31 年度「連合の教育」重点的取組

1 2019 年“新たな時代”の幕開け

- (1) 新たな年号
- (2) 地方創生の進展
- (3) 新しい教育課程の実現

2 地方創生における連合教委への期待とその責任

- (1) 設立以来 11 年目という新たなサイクルに入る相楽東部広域連合
- (2) 『教育に関する大綱』の基本方針に基いて
- (3) 相楽東部の明日を切り拓く人づくり
- (4) 連合教育委員会の存在意義が改めて問われていること

3 学校教育にかかわって

- (1) 小学校英語科の本格実施(70 時間)
- (2) プログラミング教育への本格的な準備 (教委・小学校)
- (3) 中学校道徳科のスタート
- (4) 夏休みの短縮による授業時数の確保
- (5) 林間学習費、社会見学費の全額補助
- (6) 教職員の働き方改革への対応 (部活動外部指導者の確保)
- (7) ハード面の充実

4 社会教育にかかわって

- (1) 地域住民のニーズに応じた学習機会の提供と環境整備
- (2) 不易と流行に視点に基づく適切なイベントの開催
- (3) 和束町史の編さん事業
- (4) 自然環境や文化財の保護
- (5) サークル活動の一層の活性化
- (6) 南山城地域学校協働本部の立ち上げ
- (7) 笠置分室、図書室の移転 (産業振興会館へ)